

「京信イノベーションC3号ファンド」投資実行のお知らせ

京都信用金庫（理事長：榊田 隆之）は、投資子会社である株式会社京信ソーシャルキャピタル（代表取締役：国本 丈弘）と設立した「京信イノベーションC3号ファンド」（以下、「当ファンド」）の投資先として、株式会社 mediVR へ投資実行いたしましたことをごお知らせします。

同社は体性認知協調療法と呼ばれる、脳神経疾患治療に最新の VR 技術を用いたリハビリテーション用訓練装置「mediVR カグラ」を開発する企業です。

重度の神経系身体麻痺のリハビリテーションの役割は急性期の緩和や現状悪化を防ぐことを期待されて実施されますが、「mediVR カグラ」を用いて、座ったままで VR の世界に没入した治療により、これまで歩行できなかった方が自力歩行できるようになるなどの目に見えた回復が期待されます。

従来では科学的根拠に乏しい分野で、論文や特許等による医学的根拠に基づいた治療法の社会実装を進めることで、多くの人々の QOL（生活の質）向上に繋がることを期待して投資決定いたしました。

当ファンドは、当金庫営業エリア内でイノベティブなサービスやビジネスモデルにより地域の社会課題の解決に挑戦する企業へ資金を供給するとともに、事業承継を後押しすることで地域経済の活性化に寄与することを目指しています。

当金庫は、地域にイノベーションを起こす企業へのサポートを積極的に行い、ゆたかなコミュニティの形成につなげてまいります。



● 投資先概要

| | |
|------|-----------------------|
| 企業名 | 株式会社 mediVR |
| 代表者 | 代表取締役 原 正彦 |
| 事業内容 | VR 技術を活用しデジタル医療機器メーカー |
| 所在地 | 大阪府豊中市寺内二丁目3番8号 |

● ファンド概要（参考）

| | |
|---------|---|
| 名称 | 京信イノベーションC3号投資事業有限責任組合（略称：京信イノベーションC3号ファンド） |
| ファンド総額 | 10億円 |
| 投資対象 | 原則、京都信用金庫の営業エリア内に所属する企業のうち ① 地域活性化のために、イノベティブな取組に挑戦する企業 ② 事業承継をお考えの企業 |
| 有限責任組合員 | 京都信用金庫 |
| 無限責任組合員 | 株式会社京信ソーシャルキャピタル |

以上